

令和7年度 生産性向上推進リーダー育成講座事業 評価基準

| 評価項目 | 評価項目の詳細 | 評価の着眼点 | 配点 |
|-----------|------------|--|------|
| 全体の評価 | 的確性 | 仕様書を踏まえ、明確かつ具体的な提案がなされているか。 | 5 |
| | 効率性 | 事業を効果的かつ効率的に実施するための提案がなされているか。 | 5 |
| | 実現性 | 目的達成の方法が妥当で、実現性があるか。 | 5 |
| | 独自性 | 類似事業の履行実績等を踏まえ、創意工夫し、独自性のある提案がなされているか。 | 5 |
| | (小 計) | | (20) |
| 運営体制 | 配置人員 | 業務内容に対して、適格性を有する人材を配置し、業務を遂行できる組織体制になっているか。 | 10 |
| | 事業計画 | 業務の実施に係るスケジュールや事業計画が明確に示されているか。 | 5 |
| | 業務実績 | 類似事業の履行実績から、適切かつ効果的に事業を遂行し、成果を上げることが見込めるか。 | 5 |
| | 個人情報の取扱い | 個人情報の保護・管理が適切になされるか。 | 5 |
| | (小 計) | | (25) |
| 個別の業務への評価 | 事業の実施内容 | D X推進講座については、基礎的な受講者レベルから対象とし、知識の伝授だけでなく、受講後も自社の課題に対してD Xを推進するよう取組める内容になっているか。 製造現場における生産性向上推進講座については製造現場の改善に向けた考え方やその手法を体系的に学べるとともに、受講後に自社の生産性向上を担う人材の育成に資する内容となっているか。 | 20 |
| | 事業の実施方法 | 具体的で効果的な事業実施の方法が提案されているか。 | 10 |
| | 事業の周知・広報 | 本事業のターゲットとする県内の製造業従事者や企業D Xに関心のある幅広い業種の従事者に対して、効果的な周知が行われるような広報手法が提案されているか。 | 10 |
| | 効果測定 | 受講者の意識変化や技術修得、生産性向上やD Xの取組みに対する企業変化等、講座の効果を測定する提案がなされているか。 | 5 |
| | 経済性（費用対効果） | 事業の実施に必要な経費が適切に見積もられ、事業の内容や期待される成果等から見て妥当な範囲内であるとともに、県の予算の範囲内であるか。 | 10 |
| | (小 計) | | (55) |
| 評 価 点 計 | | | 100 |